



第1回京都大学有機化学系 COE 合同シンポジウム



「精密有機合成の多様性と展望」

日時：平成18年7月11日（火）10:00～17:40

場所：京都大学北部キャンパス理学研究科2号館第1講義室（120号室）

参加費：無料

世話人：京都大学工学研究科材料化学専攻（小久見 COE）

清水 正毅 (tel:075-383-2444. shimizu@npc05.kuic.kyoto-u.ac.jp)

京都大学理学研究科化学専攻（斉藤 COE）

忍久保 洋 (tel:075-753-4010. hshino@kuchem.kyoto-u.ac.jp)

<http://chemistry.coe21.kyoto-u.ac.jp/coe/index.html>

目的

精密有機合成化学は反応開発、天然物合成、高分子化学、材料化学、物性化学など、様々な分野が密接に絡み合い大きく発展している。本シンポジウムでは、第一線で活躍する若手研究者が、現在何を考え、どのように研究を進めているかについてお話し頂き、討論することにより、精密有機合成の多様な広がり認識するとともに、その展望について考える。

プログラム

10:00-10:40	依光 英樹（京大院工） レトロアリル化を利用した不安定 σ アリル金属化合物の立体 および位置特異的発生とその利用
10:45-11:25	植村 卓史（京大院工） 金属錯体ナノ空間内での高分子合成
昼食休憩	
13:00-13:40	加納 太一（京大院理） 有機分子触媒としての新規デザイン型軸不斉アミンの開発
13:45-14:25	若宮 淳志（名大院理） 機能性有機ホウ素 π 電子系の創出：ホウ素の特性に基づく分子設計
14:30-15:10	森崎 泰弘（京大院工） 次世代共役系の探索へカナダ・アルバータ大学遊学記へ
休憩	
15:25-16:05	高谷 光（阪大院基礎工） メタル化ペプチドを用いる金属の精密集積制御
16:10-16:55	三浦 智也（京大院工） ロジウム触媒による連続的炭素—炭素結合生成反応の開発
17:00-17:40	金井 求（東大院薬） 不斉四置換炭素の触媒的不斉構築法の開拓と展開